下京雅 学校だより

第2回 学校評価特別号

令和５年３月　京都市立下京雅小学校

<めざす子ども像>
探究する子ども
ふれあいを大切にする子ども
誇りをもてる子ども

第２回 学校評価アンケート

　平素は、本校教育にご理解ご協力をいただきありがとうございます。また、日々の感染防止対策についても取り組んでいただきまして、ありがとうございます。

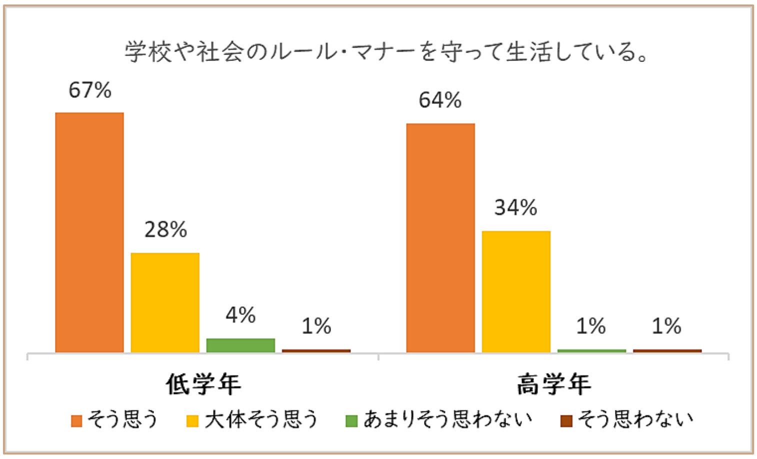
　さて、冬季休業前に令和四年度第二回学校評価アンケートを実施させていただきました。前回に引き続き、アンケートフォームでのご回答にご協力いただきましてありがとうございます。

　学校評価特別号にて第二回のアンケート結果と分析内容についてお知らせいたします。今回の学校評価の結果を受けとめ、よりよい学校教育の在り方を追求し、今後につなげていきたいと考えております。

　また、ご家庭におかれましても、お子さんとの関わり方や、学校・地域とのつながりについて考える「種」にしていただけたらと思います。

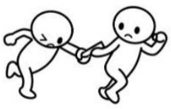
みなさんは、学校や社会の ルール・マナー を守って生活していますか？

　「学校や社会のルール・マナーを守って生活している。」の項目では、低学年・高学年ともに肯定的回答が9割以上の結果となりました。高学年については98%となります。日々の生活の中で、周りのことに心を配って生活ができている、と子どもなりに考えていることが分かります。

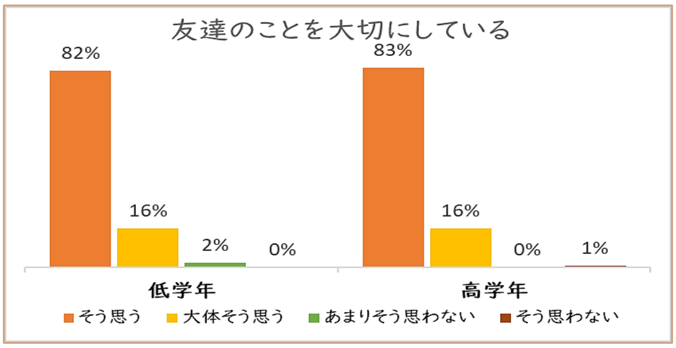


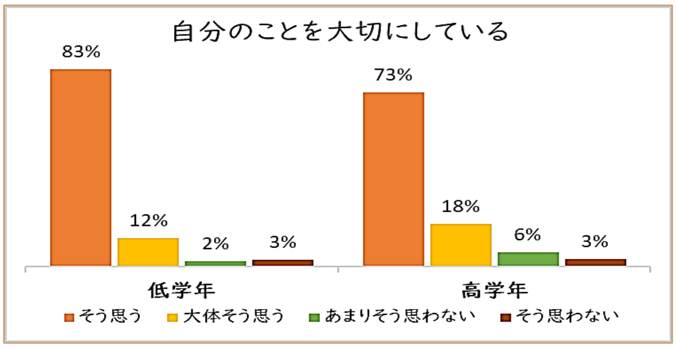
　一方で、登下校の仕方や放課後の遊び方などについて地域の方から注意のお声をいただくこともあります。自分たちの言動が周囲にどのように映っているかを客観的に捉え、自分にとっても周りにとっても気持ちよく過ごせるよう、自身の行動をさらに見直していってほしいと思います。

ルール（守らないといけないもの）
　→ 規則・規定・決まり
マナー（相手を思いやる行動）
　→ 態度・礼儀・礼儀作法



日々の生活の中で 友達のこと や 自分のこと 大切にできていますか？

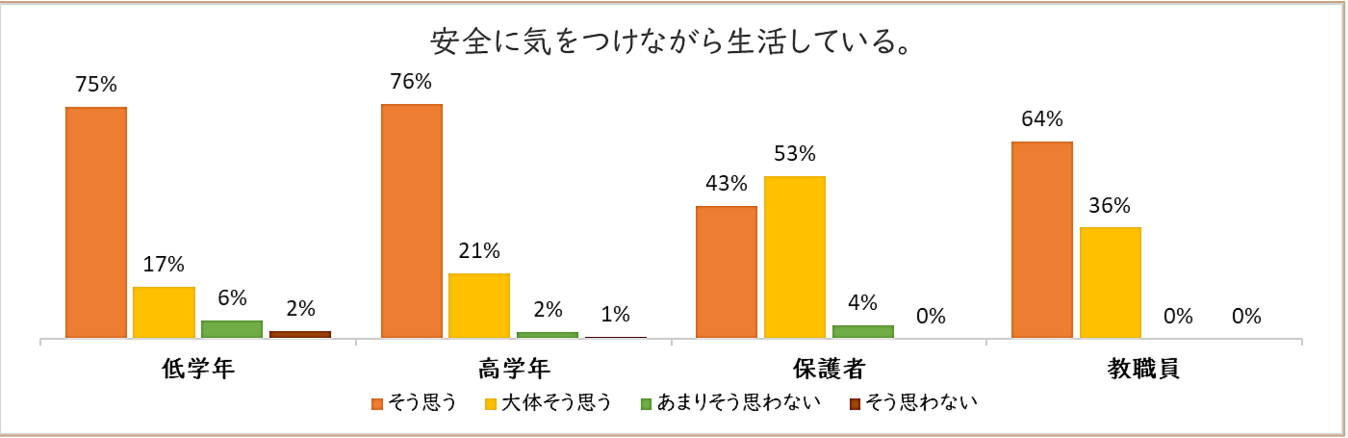




　回答結果から、多くの児童が「友達のこと」「自分のこと」を大切にして過ごしているようです。一方で、高学年では「自分のことを大切にできていない」と感じている児童が、低学年に比べて割合が多くなっています。多感な時期ゆえに、自分のことを肯定的に受けとめるのが難しく感じているのかもしれません。

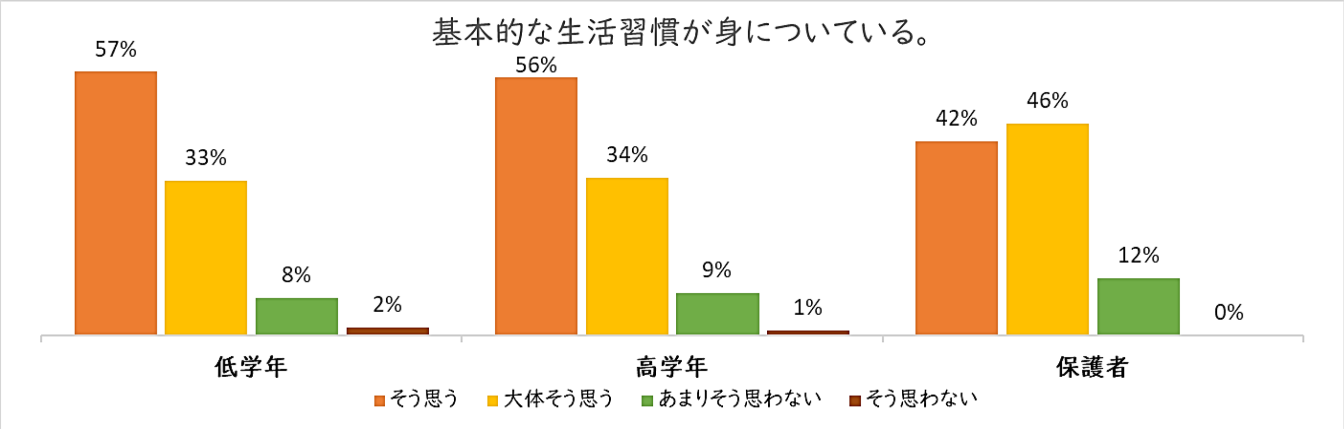
　周囲の大人が「ありのままのあなた」を認めてあげることで、子どもたちは安心して「ありのままの自分」を受け入れることに繋がり、安心・安定した生活を送ることができるのではないでしょうか。

安全 への意識をさらに高め、自分も周りの人も 安心して 生活できるように…



「安全に気をつけながら生活している。」の項目では、低学年・高学年ともに肯定的回答が9割以上となっています。また、保護者・教職員についても児童と同様の結果が得られました。家庭や学校での日々の声かけが、子どもたちの安全意識の向上につながっていると考えられます。しかしながら、昨今子どもたちを取り巻く環境はめまぐるしく変化しています。特に、ネット環境においては無限の情報にさらされている状況です。物理的な安全の確保だけでなく、情報モラル等のネット環境への安全意識も同様に高めていく必要があります。

自分の 生活習慣 を見つめ、改善し、よりよい自分 を目指していこう！



「基本的な生活習慣が身についている。」の項目では、多くの児童が概ねできていると回答しています。一方で、低学年・高学年・保護者ともに全体の約10%（児童数で換算すると、35名程度となります。）が、否定的回答をしています。ご家庭でも気になられている様子が伺えます。「早寝・早起き・朝ご飯」をはじめ、適度な運動をしたり心落ち着く時間を過ごしたりすることは、心身の健康を保つ上で大切です。我々大人も同じことがいえます。今一度、ご家庭での生活習慣を見つめ、ご家族でよりよい生活を送っていただけたらと思います。

【保護者編】今年度、お子さんの成長を感じられた場面について教えてください。

登校班の班長やハモフェスでの紹介係など、代表や係になった時に、責任をもって前向きに取り組む姿に成長を感じました。

テスト前には、「満点をとる」という気持ちで自主的に勉強している。親が言わなくても、やるべきことを考え実行しています。

失敗も含めた様々な経験を活かし、周りの友達の様子に気づいて声をかけ、自ら誰かの力になろうとする姿。

京都の伝統など調べ学習も多くなり、まとめる事に苦戦しながらも最後までやり切っていました。難しい学習への取り組む姿勢に成長を感じています。

自分の考えや思いを伝えられるようになってきました。 その思いを否定せずに、親として聞くようにしています。

友達とより深く関係性がもてるようになり、社会生活がどのようなものかということを少しずつ理解してきたように思います。

「今年度、お子さんの成長を感じられた場面について教えてください。」任意回答欄でしたが、たくさんの保護者の方に回答していただきました。ありがとうございます。一部になりますが皆様にご紹介させていただきます。（※表現を一部修正しております。ご了承ください。）

令和4年度 第二回学校評価アンケート		保護者			
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
確かな学力	授業が楽しく分かりやすいと言っている。	36%	55%	8%	1%
	【探究】目標をもって自ら進んで学習に取り組もうとしている。	30%	48%	21%	1%
	先生や友達の話をよく聞き、自分の思いや考えをしっかりと話している。	32%	52%	16%	0%
	自ら家庭学習に取り組んでいる。	29%	44%	26%	1%
	学校や地域の図書館で本を借りるなどして、読書に取り組んでいる。	33%	34%	25%	8%
豊かな心	楽しく学校に通っている。	60%	31%	7%	2%
	【ふれあい】友達の思いや考えを受け入れ、自分も周りの人も大切にしようとする心が育っている。	50%	44%	6%	0%
	いつでもどこでも誰に対しても、進んで気持ちのよいあいさつをしている。	23%	53%	22%	2%
	【誇り】感謝の心をもって、自分らしく生活している。	28%	64%	8%	0%
	学校や社会のルール・マナーを守って生活している。	46%	50%	4%	0%
健やかな体	基本的な生活習慣が身についている。	42%	46%	12%	0%
	外で遊ぶなどして体を動かしている。	37%	35%	24%	4%
	安全に気をつけながら生活している。	43%	53%	4%	0%
	毎日朝ご飯を食べている。	92%	7%	1%	0%
	家での食事において栄養バランスを考えて食べることができている。	42%	46%	12%	0%
いじめ防止	自分のことを大切にしている。	65%	32%	3%	0%
	友だちのことを大切にしている。	65%	34%	1%	0%
	「いじめは絶対に許されないことである」ことを意識して友達と関わっている。	61%	37%	2%	0%
家庭・学校・地域の連携	学校は、ホームページ・学校だより・学習予定表などで、子どもたちの様子を伝えている。	50%	48%	2%	0%
	学校は、学習や学校生活で困りがあったとき、誠意ある対応をしている。	52%	46%	2%	0%
	学校は、地域やPTAと共に、子どもたちの安全を守ろうとしている。	54%	43%	3%	0%
保護者ご自身	子どもが自ら学ぼうとする気持ちを高める工夫をしている。	22%	66%	11%	1%
	子どもの間違った言動や行動に対して、毅然とした態度で接している。	52%	46%	2%	0%
	生活習慣を整えるために、子どもとルールや約束事などを決めて生活している。	41%	52%	7%	0%
	自分の命を大切にすること、他者の命を大切にすることについて、子どもと共に考える時間を大事にしている。	51%	45%	4%	0%
	学校からの発信について目を通し、学校生活について子どもと共有する時間を大切にしている。	30%	62%	8%	0%

令和4年度 第二回学校評価アンケート		低学年 1~3年生				高学年 4~6年生			
		そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
確かな学力	授業は,楽しくて分かりやすい。	68%	28%	4%	0%	52%	41%	5%	2%
	【探究】目標やめあてをもって、進んで学習に取り組もうとしている。	49%	44%	5%	2%	42%	48%	9%	1%
	先生や友達の話をよく聞き、自分の思いや考えをしっかり話している。	65%	28%	7%	0%	53%	37%	9%	1%
	進んで家庭学習に取り組んでいる。	62%	34%	2%	2%	48%	35%	12%	5%
	学校や地域の図書館で本を借りるなどして、読書に取り組んでいる。	74%	20%	4%	2%	43%	26%	19%	12%
豊かな心	学校は楽しい。	86%	10%	3%	1%	69%	22%	6%	3%
	【ふれあい】友達の思いや考えを受け入れ、自分も周りの人も大切にしようとしている。	63%	31%	6%	0%	69%	27%	3%	1%
	いつでもどこでも誰に対しても、進んで気持ちのよいあいさつをしている。	60%	33%	5%	2%	53%	34%	11%	2%
	【誇り】感謝の心をもって、自分らしく生活している。	68%	26%	5%	1%	64%	29%	5%	2%
	学校や社会のルール・マナーを守って生活している。	67%	28%	4%	1%	64%	34%	1%	1%
健やかな体	基本的な生活習慣が身についている。	57%	33%	8%	2%	56%	34%	9%	1%
	外で遊ぶなどして、体を動かしている。	74%	18%	6%	2%	55%	23%	16%	6%
	安全に気をつけながら生活している。	75%	17%	6%	2%	76%	21%	2%	1%
	毎日、朝ご飯を食べている。	87%	10%	1%	1%	90%	7%	1%	2%
いじめ防止	友達のことを大切にしている。	82%	16%	2%	0%	83%	17%	0%	1%
	自分のことも大切にしている。	83%	12%	2%	3%	73%	18%	6%	3%
	「いじめは絶対にしてはならない」ことを考えて、友達と関わっている。	76%	19%	3%	2%	86%	14%	0%	0%

学校運営協議会の方から

高学年になるにつれて生活習慣の意識が薄れている様子がある。学校評価結果を機に、家庭でも意識を高めていきたい。

小学生のうちは家庭や学校が連携し、生活習慣や安全への意識を高め、習慣づけていく必要がある。

各項目の否定的回答については、子ども・保護者ともその理由について回答してもらうと改善が図りやすいのではないか。

大体そう思うの回答は、裏を返せば「できていない所もある」ということでもある。そういった所にも着目し、改善を図っていけるとよりよいものになる。

今後は地域での祭りも開催していきたい。地域と子どもたちの繋がりを、そういった場で大切にし、地域全体で子どもたちの成長を見守りたい。

子どもたちと授業を通して関わらしてもらった。しっかりと話を聞き、質問もたくさんしてくれ、とても成長を感じた。様々な場面で子どもたちと関わっていきたい。

紹介しているお声は一部ですが地域のみなさまも子どもたちのよりよい生活を温かく見守り、応援していただいております。
学校・家庭・地域が「みやぴっこ」を中心に据えて、子どもたちにとって安心・安全な環境を整えていけたらと思います。